

定数に関する調査結果  
 実数・定数ともに減少

議員実数の状況

調査結果によると、25年12月31日現在における812市区議会議員の実数は1万9853人、1市当たり24・4人であった。前年(811市)の2万123人と比べると70人の減となった。

本紙の調べでは、前年から、大網白里市が25年1月1日に市制施行し、1市・20人増えたほか、各地で市区議会議員の補欠選挙が行われるなど増員もされたが、減少がそれらを上回った。減少の大きな要因は、議員定数減による実数減が227人であったこと

と、ほかに、東京都議会議員選挙、各市長選挙、参議院議員選挙の立候補のため失職(辞職)したことが要因として挙げられる。

なお、過去の調査結果から、近5年の議員実数を見ると、21年の2万1315人から毎年減少している。このうち22年から23年の減少数が670人と多いが、これは23年に統一地方選挙があり、選挙時に定数を減じた市区が多かったため(グラフ①参照)。

25年12月31日現在、合併特例法を適用していない809市区の市区議会議員の定数は2万19人、1市当たり24・7人であった。

人口段階別に見ると、5万人未満の1市当たり18・3人から、段階ごとに1市当たりの人数が増え、50万人以上が同47・1人、政令指定都市は61・2人となっている表①参照)。

表①

人口段階	市数	1市平均
5万人未満	257	18.3人
5~10万人未満	270	22.1人
10~20万人未満	156	26.9人
20~30万人未満	46	32.5人
30~40万人未満	25	37.6人
40~50万人未満	23	40.7人
50万人以上	13	47.1人
指定都市	19	61.2人

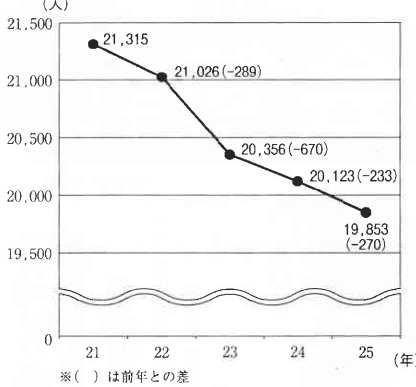
報酬に関する調査結果

議長は50・8万円(対前年比0・4万円減)、副議長は44・8万円(同0・4万円減)、議員は41・4万円(同0・3万円減)。過去の調査結果を

調査結果によると、25年12月31日現在における812市区の議員報酬の平均月額

報酬月額には表②の通り。全国平均では、議長50・80万円、議員41・40万円であるが、人口5万人未満の議長40・50万円、議員32・47万円から、人口50万人以上の議長87・35万円、議員69・61万円まで人口段階が上がることにより平均月額

グラフ①(過去の調査結果を基に本紙が作成) 議員実数の推移(近5年)



表②

区分	平均報酬月額(万円)		
	市数	議長	議員
人口			
5万人未満	257	40.50	32.47
5~10万人未満	270	46.64	38.28
10~20万人未満	156	55.39	45.84
20~30万人未満	46	67.46	54.36
30~40万人未満	26	69.67	57.57
40~50万人未満	23	74.91	61.84
50万人以上	34	87.35	69.61
全国平均	812	50.80	41.40

※各平均報酬月額の数値は、十円単位を四捨五入している。

表③(調査結果を基に本紙が作成)

区分	平均報酬月額(円)		
	市数	議長	議員
人口			
5万人未満	257	404,973	324,706
5~10万人未満(特別区除く)	269	464,755	381,965
10~20万人未満(特別区除く)	153	546,783	455,613
20~30万人未満(特別区除く)	39	633,533	533,062
30~40万人未満(特別区除く)	23	668,622	572,113
40~50万人未満(特別区除く)	21	732,847	618,961
50万人以上(特別区・指定都市除く)	7	766,000	641,143
特別区	23	911,487	606,296
指定都市	20	897,174	745,045
指定都市(名古屋市除く)	19	921,110	757,942

も高くなっている。なお、本紙が、この調査結果を基に、東京特別区と指定都市を別に集計したものが表③(2面に掲載)各人口段階において、特別区と指定都市の報酬月額が、他市と著しく異なるため作成した。また、名古屋市は、特別条例により議長、議員ともに、報酬月額が当分の間、50万円となっているため、同市を除いた指定都市の集計結果も記した。

調査では、議長、副議長、議員それぞれの議員報酬の月額最高額及び最低額についても、人口段階別に結果を表にまとめている。このうち議長と議員の最高額及び最低額は表④の通り。

表④

区分	議長(万円)		議員(万円)	
	最高額	最低額	最高額	最低額
人口				
5万人未満	54.5	23.0	45.0	18.0
5~10万人未満	92.1	31.0	61.6	22.2
10~20万人未満	92.3	36.7	62.0	31.2
20~30万人未満	93.8	50.4	67.0	43.5
30~40万人未満	93.0	58.4	66.0	51.5
40~50万人未満	92.3	64.0	70.0	55.0
50万人以上	114.0	50.0	93.0	50.0

※各最高額・最低額の数値は、百円単位を四捨五入している。

表⑤(調査結果を基に本紙が作成)

区分	議長(万円)		議員(万円)	
	最高額	最低額	最高額	最低額
人口				
5万人未満	545,000	230,000	450,000	180,000
5~10万人未満(特別区除く)	698,000	310,000	560,000	222,000
10~20万人未満(特別区除く)	760,000	367,000	620,000	312,000
20~30万人未満(特別区除く)	770,000	504,000	670,000	435,000
30~40万人未満(特別区除く)	790,000	584,200	660,000	515,000
40~50万人未満(特別区除く)	827,000	640,000	700,000	550,000
50万人以上(特別区・指定都市除く)	823,000	728,000	686,000	613,000
特別区	956,000	857,300	621,000	584,100
指定都市	1,140,000	500,000	930,000	500,000
指定都市(名古屋市除く)	1,140,000	732,600	930,000	596,700